

前田のりよし 議会NEWS Vol.14

その他の活動報告



西原村復興住宅視察



南阿蘇村被災地にて



西原村仮設住宅視察



立野地区被災地視察



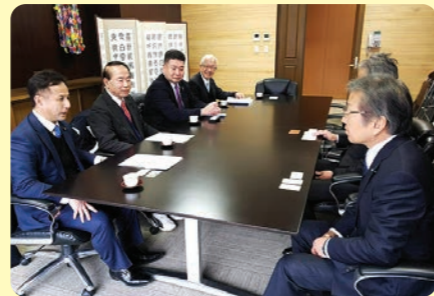
舞原仮設住宅で意見聴取



各種団体等と要望懇談会



企業からの要望懇談



南阿蘇村役場にて村長と



全九州空手道親善大会にて



熊本県立第二高校卒業式で祝辞

その他、詳しくは
【前田のりよし『誠心誠意』公式Webサイト
【熊本県議会】ホームページをご覧ください。

前田のりよし「誠心誠意」公式ウェブサイト
<http://maeda-noriyoshi.net/>
前田のりよし公式Webサイト

熊本県議会ホームページ



住所：熊本市南区南高江6丁目19-44
連絡先：県議会公明党096-333-2645
携帯：090-1871-6631
Email：maeda@komei-kumamoto.jp

ごあいさつ

皆様には、日頃より県政へのご指導・ご鞭撻をいただき誠に有難うございます。熊本地震から2年が経過し、これからが、すまいの確保をはじめ、元の生活へ戻る復興へ向けての大事な一年となります。これからも、地域の皆様の声を聞き、どこまでも現場第一主義で取り組んでまいります。ここに、定例県議会を終えまして議会ニュースを作成いたしましたので是非ご覧下さい。



議会報告

3月5日、会派を代表して代表質問(11回目)に立ちました。

質問 恒久的なすまいの確保は、被災者の心の復興を支える上で最も重要。そこで、高齢者や障がい者など要配慮者のすまい対策について、知事が言う「寄り添った対応」とは、具体的にどのような対応なのか。

答弁(知事) 寄り添った対応として、地域支え合いセンターの支援の充実、分かりやすい情報提供、福祉の専門家配置、関係機関との連携により、総合的な支援を実施していく。最終的なセーフティネットとして、災害公営住宅がある。今後も、要配慮者に寄り添いながら、恒久的な住まいの確保が進むよう、関係機関と連携して取り組んでまいります。

質問 全国でも人口比トップの認知症サポーターの今後の養成、活動促進策をどのように考えているのか。

答弁(健康福祉部長) 積極的な活動を行っている団体等を県が認定する、活動の見える化を図り、サポーターの活動を促進していく。



質問 高齢者の運転免許返納を踏まえた公共交通機関の利便性向上について。

答弁(企画振興部長) 県は、地域の交通会議等で助言、路線バスへの運行費補助、市町村への助成を実施。さらに、ノンステップバス導入を事業者と連携して取り組んでいく。免許返納される高齢者への対応は、支援制度の周知を含め、具体的対応について、庁内関係部局、警察本部、市町村、交通事業者で意見交換等を行い、情報の共有化と必要な施策を協議してまいります。



議会報告

質問 Question
海外におけるくまモンの新たな展開について

答弁 (知事) Answer
世界中で存在価値を高めるため、実写動画をインターネットで配信予定。また、海外企業と連携したプロモーションを展開し、くまモンが海外の方々と直接ふれあい、心を交わす機会をふやしていく。今後も、くまモンが世界中で愛され、熊本の認知度向上につながる戦略を打ち出していく。



質問 Question
持続可能な開発目標 (SDGs) について

答弁 (企画振興部長) Answer
4カ年戦略の各施策について、県全体で改めてSDGsも意識し、持続可能な社会を目指し取り組んでまいります。

質問 Question
熊本県官民データ活用推進計画の策定について

答弁 (企画振興部長) Answer
全庁的に取り組んでまいります。社会のニーズにできるだけ早く対応し、充実した行政サービスを提供できるよう平成30年度策定に向けて準備してまいります。

石井啓一 国交大臣と同行

9度目の被災地訪問に同行し、南阿蘇村の復旧状況と国の支援が決定した南阿蘇鉄道に試乗し現場の声を聞く。更に、九州中央自動車道の工事進捗状況を視察しました。



再生エネルギー研究会

河野義博参議院議員と再生可能エネルギー研究会の視察で天草市のデンソー天草事業所を視察。藻を培養してCO2を吸収させてバイオ燃料を生産する研究施設で意見交換。



県政報告会

各地で県政報告会を開催し、地元市議と共に現場の課題や声に耳を傾けます、地域の将来象を皆様と意見交換し、対話を重ねてまいります。



池上校区にて (H29.11)



富合町にて (H29.11)



西部公民館にて (H29.11)



城南町にて (H30.1)



白坪校区にて (H30.1)



池田校区にて (H30.2)



南区アクアドーム研修室にて (H30.3)



古町校区にて (H30.4)



川尻校区にて (H30.4)

こんな事を取り組みました!!

公会計制度改革を強く主張し実現!

役所の帳簿形式を使い切りから有効活用出来る仕組みへ転換 (単式簿記から複式簿記へ)

ICカードを県下で使用可能に!

全国系ICカード (Suica、PASMO等) が県下のバス、電車で使用可能 (地域カードとの併用が可能に)

県税 (自動車税、事業税) がクレジットカードで納付可能に!

期限内納付率が低かった県税の納付率向上へ向けて導入 (資金繰りに余裕が)